

「貸して」「教えて」の落とし穴

自分や友だちのアカウントを守るために

オンラインゲームやSNSには、他人のアカウントを不正に奪う「乗っ取り」の危険があることを知っていますか？
「自分は大丈夫」と思っている、ちょっとした油断から大切なあなたの情報が盗まれてしまうことがあります。
これからも安全にインターネットを楽しめるよう、アカウントを守るための正しい知識を身につけましょう。

どうやってアカウントが乗っ取られるのか？

「ID・パスワード」を 教えてしまう

アイテムをプレゼント
サブスクを共有

親切な人や仲のいい友だちにも、ID・パスワードは教えてはいけません！

簡単すぎるパスワード

1 2 3 4 5 6
A B C D E F

連続して並べた数字やアルファベット、自分や家族の誕生日などは予測されやすいため危険です！

スマホの貸し借り

友だちにスマホなどを貸すと、設定を勝手に変えられたり、情報を抜き取られたりするかもしれません！

乗っ取られるとどうなるのか？

データが消される

これまでのゲームのデータや、SNSなどに投稿した写真・動画が、削除・改ざんされる。

なりすまされる

あなたのアカウントを使い、友だちに嘘のメッセージを送られたり、他人の悪口をSNSなどに書き込まれたりする。

個人情報などの流出

スマホを乗っ取られると、あなたのメールアドレスや電話番号などの個人情報だけでなく、家族や友だちの連絡先などの、情報も盗まれる。

アカウントを守るための「3つの約束」

パスワードは「自分だけの秘密」にする

二段階認証を設定する

怪しいリンクやメッセージは開かない

アカウントは、インターネット上における「あなた自身」です。自分だけでなく、友だちとの信頼関係を守るためにも、自分のアカウントは責任を持って管理しましょう。「おかしいな」と思ったり、身に覚えのない通知が来たときは、すぐにパスワードを変更し、信頼できる大人（保護者や先生）に相談してください。

責任を持って、アカウントを管理しましょう！